

概要

- **日程・場所**：2025年11月6日（木）～7日（金）（於：南アフリカ・ポロクワネ）
- **参加国・機関**：G20、招待国（アイルランド、オランダ、シンガポール、ノルウェー、スペイン、UAE）
国際機関（WHO、OECD等）※我が国からは、江副国際保健福祉交渉官が出席。
- **主な成果**：



・議長国である南アフリカは「**連帯、衡平、持続可能性**」を各トラック共通のテーマとして掲げており、**保健トラック**では「**健康の衡平性、連帯、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の加速**」を横断的テーマに設定。G20保健作業部会会合での以下優先課題についての議論の総括として、**議長声明**をとりまとめた。

【2025年G20保健トラックにおける優先課題】

- 1 プライマリヘルスケア（PHC）アプローチを通じたユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の加速
（Accelerating UHC through a PHC approach）
 - 2 非感染性疾患（NCD）の拡大防止（Stemming the tide of NCDs）
 - 3 保健・介護人材の強化（Strengthening human resources for health）
 - 4 パンデミックの予防、備え及び対応（PPPR）
（Pandemic Prevention Preparedness and Response (PPPR)）
 - 5 健康と経済成長のための科学とイノベーション
（Science and innovation for health and economic growth）
- ・併せて、財務・保健連携の観点から**G20財務大臣・保健大臣合同会合**が開催され、我が国からは江副国際保健福祉交渉官に加え、細田審議官（財務省）がオンラインで出席。

（参考）G20保健トラック成果文書（議長声明）構成

- | | | | |
|----|-------------------------|-----|-----------------------|
| 1： | 前文 | 7： | 薬剤耐性（AMR） |
| 2： | PHCアプローチを通じたUHCの加速 | 8： | 気候変動が保健システムに与える影響 |
| 3： | 保健財政と財政的保護によるUHCの達成 | 9： | 保健と経済成長のための科学とイノベーション |
| 4： | 保健・介護人材の強化 | 10： | 結核の撲滅 |
| 5： | 非感染性疾患（NCD）の拡大防止 | 11： | 財務・保健合同タスクフォース |
| 6： | パンデミックの予防、備えおよび対応（PPPR） | | |